

平成28年観光客入込動態調査結果の概要

1 概要

(1) 平成28年の観光入込客数

- ・観光入込客数(実人数)は、10,127千人(対前年▲313千人(▲3%))。
- ・温泉地入湯客数は、約17千人減(▲1.5%)

(2) 宿泊者数(実人数)(観光庁宿泊旅行統計の確定値)は、2,438千人(対前年▲28千人(▲1.1%))

- ・対前年で微減しているが、鳥取県中部地震の発生前まで(平成28年1月~9月まで)は+48千人(+2.6%)増加している。中部地震以降、10月は▲36千人(▲15.7%)、11月▲33千人(▲14.2%)、12月▲7千人(▲3.8%)である。

(3) 外国人宿泊者数(延べ人数)(観光庁宿泊旅行統計の確定値)は、100,320人(対前年▲3千人(▲3%))

2 詳細

(1) 観光入込客数

- ・観光入込客数(延べ人数):19,364千人(対前年74千人、+0.5%)
- ・観光入込客数(実人数):10,127千人(対前年▲313千人、▲3%)

<分析>

- ・1月、2月、3月、4月、8月が対前年増、5月、6月、7月、9月、10月、11月、12月対前年減少。
- ・発地別では、県外観光客及び県内観光客それぞれ3%減少。
- ・利用交通機関別に見ると貸切バスによる入込客の減少(▲152千人)が大きく、引き続き貸切バスによるツアー客の確保が大きな課題であると思料。
- ・平成28年は延べ人数19,364千人と対前年74千人増加したが、実人数10,127千人と対前年313千人減少した。一回の旅行での一人当たりの観光地訪問回数が増加しており、実人数としては減少している。

(2) 宿泊客数(宿泊旅行統計調査(観光庁実施の全国統一基準調査)による。)

- ・宿泊者数は前年に比べ28千人減少(▲1.1%)し、2,438千人となった。
- ・温泉地入湯客数は、全体として約17千人減(▲1.5%)

<分析>

- ・平成28年の1~9月では宿泊人数が1,866千人と平成27年同期の1,818千人に比べて増加(+2.6%、+48千人)しており、鳥取県中部地震以降10月~12月の宿泊人数が572千人と平成27年同期の648千人と比べて減少(▲11.5%、▲76千人)していることから、鳥取県中部地震により、冬の味覚、蟹に象徴される観光シーズンの入込に影響が出た。
- ・国全体では前年と比べ1.4%減少
- ・中国五県では、山口県(▲222千人、▲6.5%)が減少し、島根県(+46千人、+1.7%)、岡山県(+195千人、+4.8%)、広島県(+216千人、+2.9%)、が増加
- ・温泉地入湯客数は、全体として約17千人減(▲1.5%)。浜村温泉が+4千人(+48.0%)増

(3) 地域

- ・浦富海岸、岩井温泉周辺(対前年+133千人(+40.9%))、八頭(対前年+69千人(+23.7%))が増加
- ・とっとり梨の花温泉郷周辺、米子・皆生温泉周辺、境港周辺、大山周辺が減少

<分析>

- ・浦富海岸、岩井温泉の増は、主に道の駅「きなんせ岩美」のオープンに伴うものと海水浴場アドベンチャーが好調
- ・八頭は、主に大江の郷自然牧場に「ヴィレッジ」が4月にオープンしたため増加
- ・境港では入込が減ったが、水木しげるロードに関しては、平成27年末に水木先生がご逝去され、先生を偲ぼうと水木しげるロードの入込が増加し+175千人、+8.8%と増加

(4) 外国人宿泊客数（宿泊旅行統計調査（観光庁実施の全国統一基準調査）による。）

- ・外国人宿泊者数：100,320人（対前年▲3千人（▲3%））
- ・国籍別：韓国 35,080人（対前年▲7,770人）、台湾 13,280人（対前年▲4,290人）、香港 15,500人（対前年+4,830人）、中国 10,890人（対前年+2,650人）

<分析>

○国全体

- ・政府観光局、各地域の自治体による訪日プロモーション、訪日ビザ緩和、免税店の規制緩和、航空路線の拡大などにより、外国人観光客が増加しており、6,983万人泊、+5.8%増

○本県

- ・韓国については、鳥取県中部地震の影響により、対前年▲7,770人（▲18.1%）減
- ・香港については、定期便の就航により、対前年+4,830人（+45.3%）増

(5) 観光消費額（全国入込客統計に関する共通基準（観光庁実施の全国統一基準調査）による。）

- ・観光消費額：64,164百万円（対前年▲4,382百万円（▲6.6%））

<分析>

- ・県外日帰りは増加したが、県内外宿泊、県内日帰りが大幅に減少

3 各種データ

(1) 県外県内別観光入込客数（延べ人数）

（単位：千人、%）

区分	観光入込客数		対前年比		平成28年 構成比
	平成28年	平成27年	増減数	率	
県外観光客	14,252	14,178	74	100.5	73.6
県内観光客	5,112	5,112	0	0	26.4
合計	19,364	19,290	74	100.5	100.0

(2) 県外県内別観光入込客数（実人数）

（単位：千人、%）

区分	観光入込客数		対前年比		平成27年 構成比
	平成28年	平成27年	増減数	率	
県外観光客	6,449	6,625	▲176	97.3	63.7
県内観光客	3,678	3,815	▲137	96.4	36.3
合計	10,127	10,440	▲313	97.0	100.0

(3) 地域別観光入込客数（実人数）

（単位：千人、%）

広域エリア名	観光入込客数(千人)		対前年比	
	平成28年	平成27年	増減数	率(%)
鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺	2,877	3,010	▲133	95.6
浦富海岸・岩井温泉周辺	458	325	133	140.9
八頭	360	291	69	123.7
とっとり梨の花温泉郷周辺	1,349	1,473	▲124	91.6
東伯耆周辺	616	698	▲82	88.3
米子・皆生温泉周辺	1,230	1,298	▲68	94.8
境港周辺	1,732	1,755	▲23	98.7
大山周辺	1,317	1,378	▲61	95.6
奥日野周辺	188	212	▲24	88.7
合計	10,127	10,440	▲313	97.0

(4) 月別観光入込客数(実人数)

(単位:千人、%)

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成28年	672	521	732	782	1,078	625	920	1,630	815	887	781	684	10,127
平成27年	589	521	711	712	1,104	695	1,023	1,499	976	959	900	751	10,440
増減数	83	0	21	70	▲ 26	▲ 70	▲ 103	131	▲ 161	▲ 72	▲ 119	▲ 67	▲ 313
率	114.1	100.0	103.0	109.8	97.6	89.9	89.9	108.7	83.5	92.5	86.8	91.1	97.0

(5) 月別宿泊者数(実人数)

(単位:千人、%)

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成28年	171	179	223	188	207	171	217	304	206	194	199	179	2,438
平成27年	184	179	222	168	213	171	186	292	203	230	232	186	2,466
増減数	▲ 13	0	1	20	▲ 6	0	31	12	3	▲ 36	▲ 33	▲ 7	▲ 28
率	92.9	100.0	100.5	111.9	97.2	100.0	116.7	104.1	101.5	84.3	85.8	96.2	98.9

※出典:「宿泊旅行統計調査」(観光庁)

(6) 発地別観光入込客数(実人数)

(単位:千人、%)

地域名	平成28年	平成27年	増減数	平成28年 構成比
北海道・東北	36	46	▲ 10	0.40
関東	507	533	▲ 26	5.00
中部	281	323	▲ 42	2.80
近畿	2,790	2,800	▲ 10	27.50
中国	2,346	2,422	▲ 76	23.10
四国	351	341	10	3.50
九州・沖縄	138	160	▲ 22	1.40
県内	3,678	3,815	▲ 137	36.30
合計	10,127	10,440	▲ 313	100.0

(7) 利用交通機関別観光入込客数(実人数)

(単位:千人)

交通機関	平成28年		平成27年		増減数	
	県外客	県内客	県外客	県内客	県外客	県内客
貸切バス	506	41	658	53	▲ 152	▲ 12
路線バス	364	77	317	60	47	17
列車	558	46	541	43	17	3
飛行機	250	-	234	-	48	-
自家用車	4,346	3,282	4,450	3,408	▲ 105	▲ 1,216
タクシー	49	77	69	6	▲ 20	71
その他	376	155	356	245	270	▲ 90
小計	6,449	3,678	6,625	3,815	105	▲ 1,227
合計	10,127				▲ 1,122	

※H26年より項目に飛行機を追加。平成25年以前は「その他」に含まれる。

(8) 温泉地入湯客数

(単位：人、%)

温泉地名	入湯客数		対前年比		平成28年 構成比
	平成28年	平成27年	増減数	率	
鳥取温泉	78,872	76,260	2,612	103.4	7.1
吉岡温泉	25,250	25,731	▲481	98.1	2.3
岩井温泉	13,464	15,966	▲2,502	84.3	1.2
浜村温泉	13,789	9,320	4,469	148	1.2
鹿野温泉	15,618	16,740	▲1,122	93.3	1.4
はわい温泉	121,741	130,787	▲9,046	93.1	11
東郷温泉	28,507	30,404	▲1,897	93.8	2.6
三朝温泉	365,776	386,331	▲20,555	94.7	33.1
関金温泉	23,855	22,347	1,508	106.7	2.2
皆生温泉	417,380	407,316	10,064	102.5	37.8
合計	1,104,252	1,121,202	▲16,950	98.5	100

※入湯税から算出

(9) 外国人宿泊者客数

[単位：人]

年度	平成28年	平成27年	増減数	対前年比(%)
人数	100,320	103,430	▲3,110	97.0%

観光庁宿泊旅行統計調査(確定値)外国人延べ宿泊者数(宿泊施設従業者数10人未満の施設を含む。)

国籍別外国人宿泊者数(確定値)(宿泊施設従業者数10人以上の施設のみ)外国人延べ宿泊者数(単位：人)

国籍	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H21	H20	H19
韓国	35,080	42,850	20,620	16,580	14,450	13,460	14,920	6,340	7,020	4,580
中国	10,890	8,240	3,140	2,470	2,700	2,520	1,370	1,120	1,240	1,240
香港	15,500	10,670	3,660	3,560	1,940	560	430	110	120	320
台湾	13,280	17,570	10,570	7,030	8,390	2,820	1,990	2,040	1,360	3,580
アメリカ	1,920	2,660	3,170	2,030	1,410	1,020	960	1,100	1,000	1,110
カナダ	510	520	190	100	70	80	40	160	170	60
イギリス	460	450	250	180	60	110	50	150	130	90
ドイツ	810	1,210	600	170	200	210	190	240	270	1,020
フランス	780	380	290	200	180	140	130	150	140	200
ロシア	610	470	820	210	760	520	630	—	—	—
シンガポール	770	370	430	130	90	40	110	10	90	10
タイ	2,190	1,940	710	210	120	510	100	30	70	0
マレーシア	540	740	160	280	370	80	110	—	—	—
インド	60	70	90	10	120	110	20	—	—	—
オーストラリア	460	300	490	260	190	200	60	90	310	50
インドネシア	160	40	110	10	—	—	—	—	—	—
ベトナム	210	80	140	10	—	—	—	—	—	—
フィリピン	110	80	80	10	—	—	—	—	—	—
イタリア	180	70	—	—	—	—	—	—	—	—
スペイン	120	70	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	4,900	2,710	2,810	2,670	1,240	2,260	1,500	2,230	2,540	1,970
不明	270	150	140	790	1,160	520	450	250	430	1,070
合計	89,810	91,640	48,470	36,910	33,450	25,160	23,060	14,020	14,890	15,300

※インドネシア、ベトナム、フィリピンについては平成25年から分類を開始

※イタリア、スペインについては、平成27年から分類を開始

(参考) 観光消費額 (出典: 全国入込客統計に関する共通基準 (観光庁実施の全国統一基準調査))

年度	観光消費額(百万円)				合計
	県内		県外		
	宿泊	日帰り	宿泊	日帰り	
平成28年	5,871	3,767	28,400	26,126	64,164
平成27年	7,116	5,041	30,966	25,423	68,546
差引	▲1,245	▲1,274	▲2,566	703	▲4,382